

(注：このポジション・ペーパーは、2005年12月7日、TIMMAWA から国際協力銀行 (JBIC) に提出したものを FoE Japan が翻訳したものです。)

## **Tignay Dagiti Mannalon A Mangwayawaya Ti Agno (TIMMAWA)**

### **アグノ川の自由な流れを取り戻す農民運動 (TIMMAWA)**

#### **サンロケ多目的ダム事業の建設と操業、および、**

#### **破壊された土地と失った生計手段の補償に関するポジション・ペーパー**

TIMMAWA はアグノ川沿いに暮らし、サンロケ多目的ダム事業の影響を受け、犠牲となった小農民の連合体です。TIMMAWA は、提携している組織や個人とともに、サンロケ多目的ダムの建設によって、破壊された土地・所有物・作物と失った生計手段に対する正当な補償を求めています。このポジション・ペーパーは、サンロケダムの建設と操業による悪影響、また、NPC・SRPC・JBIC が住民の破壊された土地と失った生計手段を正当に補償する責任を果たすにあたって取るあらゆる措置への私たちの立場を表明すること、それらに同ダム事業者の注意を再度向かせること、そして、サンロケダムの操業を継続することに対する私たちの反対の意を強調することを意図したものです。

#### **被影響住民の生活に対するサンロケ多目的ダム事業の影響**

1. サンロケ多目的ダム事業は住民が収入源として耕していた生産性の高い農地 5,000 ヘクタール近くを破壊した。
2. サンロケダムの建設によって、砂金採取という生計手段を住民が営んできたアグノ川の川筋や性質が破壊され、変えられた。遠くはロサレスやバヤムバン町の住民までもが、砂金採取を補助的な生計手段としており、サンロケダムの建設によって大きな影響を受けた。
3. サンロケ多目的ダム事業は、農民が農地の灌漑に使っていたアグノ川沿いの地域共同灌漑システム (CISs) を破壊した。これは、ダム建設のために行なわれた広範囲にわたる採石作業のためである。
4. 住民は商業用、また、個人消費用として採取してきた山の資源の利用を禁じられた。これは、ダム近隣地域が集水域として宣言されたためである。
5. サンロケダムは、その洪水調整機能を自慢しているが、住民に間違った安心感を与え、かえって住民を洪水に対して脆弱にしている。他方、サンロケダムは、パンガシナン州の洪水を以前より悪化させているだけである。川近くの農地は、ダムが放水する際、その急流によって被害を受ける。生活、生計手段、重要なインフラは、ダムの存在と操業のため、常に危険な状態にある。灌漑部門が計画されているが、その計画は、パンガシナン中部の低地部への影響を最小化するために、パンガシナン州の他の地域に水を拡散するのに利用されるだけだろう。
6. サンロケダムとそのダム貯水池は、地震断層のある地域にある。その付近には、西方 8 キロにサン・ホセ断層、東方 8 キロにサン・マニエル断層、西方 25 キロに大きいフィリピン断層であるディグディグ断層がある。それらの断層が動くことで、破壊的な影響をダムと貯水池に及ぼしうる。さらに、ダムの水圧によって、「貯水池誘発地震」を引き起こしうる。ダムの存在とダムの継続的な操業は、私たちの生活や生計手段に対する絶え間ない脅威を意味する。

7. サンロケダムは、競争力のある電気料金をまったく提供しておらず、逆に電気料金の高騰を招いた。フィリピン電力公社（NPC）の契約によれば、サンロケダムによる発電コストとは別に、設備容量費および操業費という固定料金を毎月約 1,000 万米ドル、NPC が SRPC に支払うことになっている。こうした設備容量および操業費という固定料金のため、サンロケダムの発電した電気料金は、1kWh 当たり 15.30 から 26.69 ペソとなり、月に 1,567 万 2,000 万米ドルのコストとなる。
8. サンロケダムはフィリピンをより深刻な借金状態へと追いやる。フィリピン政府は、サンロケダム建設の一部費用を借金しているのとは別に、SRPC の借金の保証人でもある。フィリピン経済の現状もあり、より大きな借金は、その借金の返済により多くの資金が充てられることを意味し、したがって、社会サービスに対する予算がより少額になってしまうことになる。

地元住民の経済能力や生活水準は低下しました。さまざまな結果の中でも、特に、以下のような具体的な結果が、影響を受けた小農民の重荷となって顕在化しています。

1. 子供を小学校、高校、大学に送ることのできる家族数が激減した。
2. 影響を受けた家族は、医薬やその他の社会サービスを利用するための経済力を失い、したがって、生活水準はさらに悪化している。
3. 莫大な数の家族が、持続的かつ継続的な生計手段を失ったため、高い利子率にもかかわらず、借金に頼っており、結果として、さらに深刻な借金および貧困状態に追いやられている。
4. 生計手段が破壊され、また、それに代わる生計手段がないことが引き金となり、事業の近隣地域では、売春、盗難など、反社会行為が始まった。
5. 生計手段を失ったことに対処するため、たいていの家族で、一人もしくは二人が、海外、あるいは、他の場所に出稼ぎに出ている。
6. 一日二食にすることで、翌日の生活費をとっておく家族もいる。
7. サンロケダムの貯水と突然の放水によって悪化した洪水が、橋や道路といったインフラに損害を与え、もしくは、破壊した。加えて、米やコーンといった作物も、農地が洪水に見舞われた際に損害を被った。最も悪いことには、アグノ川沿いで浸食被害を受けた農地もあることだ。洪水の被害を受けた住民は、たいてい、貧困ラインぎりぎりの生活水準の人々で、洪水が威力と範囲を増したことで、より脆弱となり、災害への対処が容易でなくなっている。

私たちは、実際に影響を受けた住民との民主的かつ真のコンサルテーションを行なうよう、また、補償プロセス、生活再建プログラム、ダム操業の継続に関する意思決定に影響住民が包括的に参加できるよう要求します。

1. サンロケ多目的ダム事業に関する公的文書および情報を影響住民、および、その団体に提供すること。
2. 住民組織を通じて表明された影響住民の提案を尊重し、彼らの提案にしたがって、適切な行動を取ること。
3. 話し合いの議事録を用意することで、話し合いの内容が確実に理解できるようにすること。話し合いの中で合意に至った決定事項が確実に実行されること。
4. 住民と事業者との間で合意する決定事項が実施されるに至るまで、集団コンサルテーションと参加

型アプローチを通じて、要人だけでなく、住民が確実に、意思決定に積極的な参加をできるようにすること。

5. サンロケダム の 操 業 を 中 止 す る こ と 。 サ ン ロ ケ ダ ム が 、 フ ィ リ ピ ン 人 の 大 多 数 に 莫 大 な 負 担 を かけ る 原 因 と な り 、 ま た 、 日 和 見 主 義 の 政 府 役 人 ら の 汚 職 の 温 床 と な っ て い る こ と は 明 ら か だ 。
6. ダ ム を 撤 去 す る こ と ！ 世 界 中 の い か な る 他 の ダ ム と も 同 様 で 、 サ ン ロ ケ ダ ム は 爆 発 を 待 つ 時 限 爆 弾 で あり 、 大 被 害 を 引 き 起 こ す だ ろ う 。 そ の 上 、 活 発 な 鉱 山 活 動 が 行 な わ れ て い る 地 域 で あり 、 ま た 、 多 数 の 地 震 断 層 に 取 り 巻 か れ て い る と い う 状 況 か ら 、 ダ ム 操 業 の 継 続 は よ り 危 険 を 孕 む も の と な っ て い る 。 も し 、 サ ン ロ ケ ダ ム が 引 き 起 こ し た 問 題 を 解 決 し 、 ダ ム の 操 業 と そ の 存 在 が 今 後 も 引 き 起 こ す で あ ろ う 他 の 問 題 を 回 避 し た い の で あ れ ば 、 ダ ム の 撤 去 の み が 合 理 的 な 解 決 策 で あ る 。

私 たち は 、 破 壊 さ れ た 土 地 と 作 物 、 お よ び 、 失 っ た 生 計 手 段 に 対 す る 補 償 プ ロ セ ス に 関 し て 、 ま た 、 ダ ム 操 業 の 継 続 に 関 し て 、 私 たち の 立 場 を 明 言 し ま す 。

## 1. 破 壊 さ れ た 土 地 と 失 っ た 生 計 手 段 に 対 す る 補 償 を 提 供 す る こ と

- 破 壊 さ れ た 土 地 と 作 物 に 対 す る 補 償 を 早 急 に 行 な う こ と 。
- フ ィ リ ピ ン 共 和 国 法 第 8974 号 ( 2000 年 ) や 大 統 領 執 行 命 令 第 1035 号 が 規 定 す る よ う に 、 税 申 告 書 を 耕 作 し て き た 土 地 の 所 有 権 の 証 拠 と し て 、 ま た 、 土 地 補 償 の 根 拠 と し て 認 め る こ と 。 土 地 権 利 書 の 申 請 は 、 影 響 住 民 に は 高 額 す ぎ る 。
- 破 壊 さ れ た 作 物 と 土 地 を 正 当 に 補 償 す る こ と 。 小 作 人 の 権 利 と 小 作 人 の 作 物 お よ び 果 樹 等 を 補 償 す る こ と 。
- 影 響 住 民 が 主 張 し 、 提 起 し て い る NPC ・ SRPC に よ る 変 則 的 な ( 補 償 ) 交 渉 の 問 題 に つ い て 調 べ る 調 査 団 体 を 創 設 す る こ と 。
- 住 民 が 別 の 持 続 的 か つ 継 続 的 な 収 入 源 を 得 る こ と が で き る よ う 、 サ ン ロ ケ ダ ム 事 業 が 河 床 を 破 壊 し た た め に で き な く な っ た 砂 金 採 取 に 代 わ る 、 持 続 的 な 生 計 手 段 を 提 供 す る こ と 。 こ う し た 住 民 に は 、 説 明 で き な い ほ ど 経 済 的 な 損 害 を 被 っ た 住 民 の 中 で も 、 特 に 、 サ ン ・ ニ コ ラ ス 町 、 サ ン ・ マ ニ ュ エ ル 町 、 イ ト ゴ ン 町 の 住 民 が 含 ま れ る 。
- NPC ・ SRPC が 採 石 作 業 の た め に 禁 止 し た 砂 金 採 取 に つ い て 、 す べ て の 正 当 な 砂 金 採 取 者 に 対 し 、 3 年 間 分 の 補 償 を 行 な う こ と 。
- 生 活 再 建 プ ロ グ ラ ム を 早 急 に 全 う し 、 そ れ を す べ て の 影 響 住 民 が 享 受 す る こ と 。 プ ロ グ ラ ム の 完 了 時 期 に つ い て 、 明 確 な タ イ ム ・ フ レ ー ム が 示 さ れ る こ と 。
- 私 たち は 、 事 業 へ の 融 資 を 行 な っ た JBIC も 含 め た す べ て の 事 業 者 に 、 事 業 の 影 響 を 受 け た 住 民 に 対 し て 必 要 と さ れ る 補 償 と 代 替 の 生 計 手 段 を 提 供 す る 責 任 を と っ て も ら い た い 。
- サ ン ・ ニ コ ラ ス 町 の 生 活 再 建 プ ロ グ ラ ム の 対 象 者 999 と い う 数 字 は 、 TIMMAWA の メ ン バ ー 数 で は な い と い う こ と を 明 確 に し て お き た い 。 こ の 数 字 は 、 砂 金 採 取 が で き な く な っ た こ と で 影 響 を 受 け た 家 族 の 家 族 長 の 数 の み を 表 し て い る 。 TIMMAWA の メ ン バ ー に つ い て は 、 サ ン ・ ニ コ ラ ス 町 で は 1,000 名 以 上 の メ ン バ ー が お り 、 ま た 、 今 後 も 、 補 償 を 受 け 、 代 替 の 生 計 手 段 を 提 供 さ れ る べ き メ ン バ ー は サ ン ・ マ ニ ュ エ ル 町 、 お よ び 、 イ ト ゴ ン 町 に も い る 。
- 私 たち は 、 影 響 住 民 に 正 当 か つ 適 切 な 補 償 を 用 意 す る 作 業 ・ 責 任 を 住 民 組 織 、 特 に 、 TIMMAWA

に回そうとする NPC・SRPC・JBIC の巧みな戦略を非難する。これは、影響住民に対する日和見主義的な動きだ。

## 2. ダム操業の継続について

- サンロケダムの操業を中止すること。ダムの操業が競争力のある電気料金を提供できていないことは明らかだ。
- ダムを撤去すること。

私たちは、NPC・SRPC およびその他の関連機関が、私たちの意見を尊重・配慮し、私たちがこのポジション・ペーパーの中で明言した主張にしたがって、適切な措置を講じるよう主張します。

サンロケダムの操業中止と撤去を！！！！